



# 美山中学校だより



## 「豊かな心 もとめなん」

暖冬という長期予報の通り、総じて言えば暖かく雪が少ない冬ではありましたが、ここに来て、また雪を見るような不順な天候が続いています。そんな中にあっても梅の花は咲き誇り、確実に春に近づいていることを実感します。日頃は、本校の教育活動にご理解とご支援をいただき、誠にありがとうございます。



さて、3月7日(木)には、公立高校の中期選抜が終了し、希望進路実現に向けたチャレンジを全員が終えました。卒業する3年生の進路希望は多岐にわたり、試験時期も様々で早い生徒では2学期のうちに進路を確定させました。それでも、気を緩めることなく次のステージに向けてしっかり学びを進める姿や最後まで頑張る仲間を気遣い励ます姿は印象的でした。インフルエンザ等の流行で、他の中学校や小学校でも学級閉鎖が相次ぐ中、全員が無事入試を終えられたことに、胸をなで下ろしています。本人の緊張感やがんばりに加えて、体調を気遣い無事当日まで支えられたご家族のご労苦をねぎらいたいと思います。全員のチャレンジが終わった3月8日(金)には安堵の表情と、残りわずかな中学校生活を惜しむかのように、一つ一つの活動に丁寧に取り組み、仲間そして後輩たちとの時間を大切にしていました。いよいよ明日は晴れの卒業式です。ご卒業、誠にありがとうございます。4月からは自ら選んだ道でそれぞれのチャレンジが始まります。目指す自身の姿を見据えて、前を向いて歩んでください。そして、自分らしい輝きを放つことを心から祈っています。



「豊かな心 もとめなん」は、校歌3番の締めくくりの歌詞です。これまでの学びを支えていただいた美山の方々への感謝とふるさとへの愛着を忘れないでください。さらに、国内外の混沌とした情勢の中でも、平和を希求し、地域や国の発展に尽くし、人を大切にする大人として活躍する日々であることを願います。



がんばれ、美山中学校 第32代 23名の卒業生！

## 地道な努力をたたえ皆勤賞

入学して3年間、欠席なく登校した生徒に校長賞を授与します。本人の頑張りだけでなく、ご家族のサポートも含めた受賞だと思います。おめでとうございます。

### 受賞者

井爪 笙太  
中野 優弥

岩間 龍之介  
長野 彰斗

戸本 颯心  
林 花穂

中嶋 禅太  
藤原 稜

## 「後輩に送るメッセージ」

3月8日(金)に恒例のアンビシャスタイムを開催しました。この取組は、3年生が卒業を前に、自らの体験を通して後輩へのアドバイスやエールをメッセージにして送るものです。1・2年生も真剣に聞き入っていました。きっとこれからの学校生活に活かし、1年後・2年後には今度は自分の言葉で語ると思います。

発表内容を要約して紹介します。

## 「部活動から学んだこと」 井爪 笙太

小学校で続けたバレーボールを中学校でも続けたいと思い、友達とともに、入学説明会の時からプレゼンやお願いを重ねた結果、入部を許可され活動できるようになった。大会に出場することはできなかったが、他校との合同チームで試合も経験できた。諦めることなく、計画を立て、行動することの大切さを実感した。



## 「成長」 古北 恵里那



人前に立ち目立つことは苦手でいやだったが、3年生の文化祭では勇気を出して監督にチャレンジしてみた。キャストや各スタッフの仕事を取りまとめるのは大変だったが、期待通りのものができ、思い出になった。苦手意識のあることにも勇気を出してチャレンジすることで、新たな自分に成長できると思う。がんばって乗り越えるときっと新しい自分に成長できる。

## 「目立ってなんぼ、頼ってなんぼ」 中嶋 禅太

生徒会長という役職に憧れ、1年生の時から総務局に入って活動を続けてきた。活動を続ける中で、企画や準備の地味な取組の割には、終われば一瞬という感覚もあった。“目立ちたい”という思いで始めたが、メンバーの助けを受け、ともに創る喜びを味わえた。興味を持ったら、まずはチャレンジすることが大切。生徒会活動は最高だった。



## 早崎 駿太



3年間自主勉強を続けてきたが、趣味の時間も大切にしながら、取り組んだ。学校では自分が忙しくて直接教えてもらう時間がとれなくても、自主学習ノートを通じて、先生に質問や疑問に答えてもらった。それを契機に苦手意識が薄れ、学習習慣が定着した。部活動も同じく、続けることで結果は出る。続けた先の自分を想像してがんばって！

## 森 日鞠

自分自身の感覚と周囲の人たちとの感覚のずれを感じるものがあつたものの、日誌の「ひとこと」の欄に自分の思いを包み隠さず表現したことで周囲からの理解が深まった。「他人と同じでなくていい、変わっていてもそれこそが自分のステータスだ！」と思い、さらに自分らしさを発揮し成長できた。日々の行動は未来を変え得る。大切に生きてほしい。

